

アクセスルートに関する取組

- 3つの空港（釧路空港、女満別空港、中標津空港）から阿寒国立公園までのアクセスについて、二次交通の充実を含めた誘導策を検討します。
- 北海道の玄関口である新千歳空港からの誘導策についても検討します。
- タンチョウの観察など、国立公園までのアクセスで体験できる魅力の情報発信を進めます。



あ かん

阿寒国立公園満喫プロジェクト

「火山と森と湖」が織りなす原生的な自然の世界を堪能！



今なお活発な火山 麓に広がる深い森 個性豊かな湖

そこに息づく動植物 湧き出る温泉 アイヌの文化

自然の恵みと伝統文化に彩られた阿寒国立公園

阿寒国立公園を満喫していただくための 3つのキーワード

1 原生的な自然で過ごす「上質な時間」

眺望や居心地のよい展望施設、宿泊施設、カフェでの滞在、それぞれ特色の異なる温泉での保養など、原生的な自然の魅力を実感しながら上質な時間を過ごす。

2 原生的な自然の保護を前提とした「新たな活用」

カヌーやトレッキング、バードウォッチングなど、原生的な自然への新たなアプローチも含めたローインパクトなアクティビティーを通じ、自然の雄大さやパワー、生きもののたくましさ直接ふれる。

3 「アイヌ文化」の体感

古くから伝わるアイヌの祭事や伝統文化など、我が国の先住民族であるアイヌの文化を体感する。

プロモーションに関する取組

- 阿寒国立公園でインバウンドの増加を図るためのプロモーション戦略を策定します。
- 阿寒国立公園をPRするための動画を作製し、海外メディアなどを活用したプロモーションを行います。
- 広域観光周遊ルート事業やビジット・ジャパン事業、道東エリアの国立公園（知床、釧路湿原）などと連携し、具体的なプロモーションを進めます。



阿寒国立公園満喫プロジェクト地域協議会

事務局

環境省釧路自然環境事務所

〒085-8639 北海道釧路市幸町10丁目3番地 釧路地方合同庁舎4階 TEL: 0154-32-7500

北海道環境生活部生物多様性保全課

〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目 TEL: 011-231-4111(内線24-353)

参考

阿寒国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム 2020 http://hokkaido.env.go.jp/kushiro/pre_2016/post_23.html
阿寒国立公園 <http://www.env.go.jp/park/akan/>

発行：2017年2月



- 阿寒国立公園の訪日外国人利用者数 15 万人を目指します。
- 阿寒国立公園及び周辺地域における旅行消費額の向上を目指します。

5箇所[※]のビューポイントと公園全体での取組

※：『阿寒国立公園満喫プロジェクト ステップアッププログラム 2020』の目標達成に向け、観光資源としてのポテンシャルがあり、かつ幅広い主体による有機的な連携が期待される5地域を「ビューポイント（重点取組地域）」として設定しています。

公園全体の取組

- 阿寒摩周国立公園(仮称)への名称変更
- 地域の魅力を生かしたロングトレイルやサイクリングロードの設定
- 統一的なデザインによる多言語の解説看板や標識の整備 など



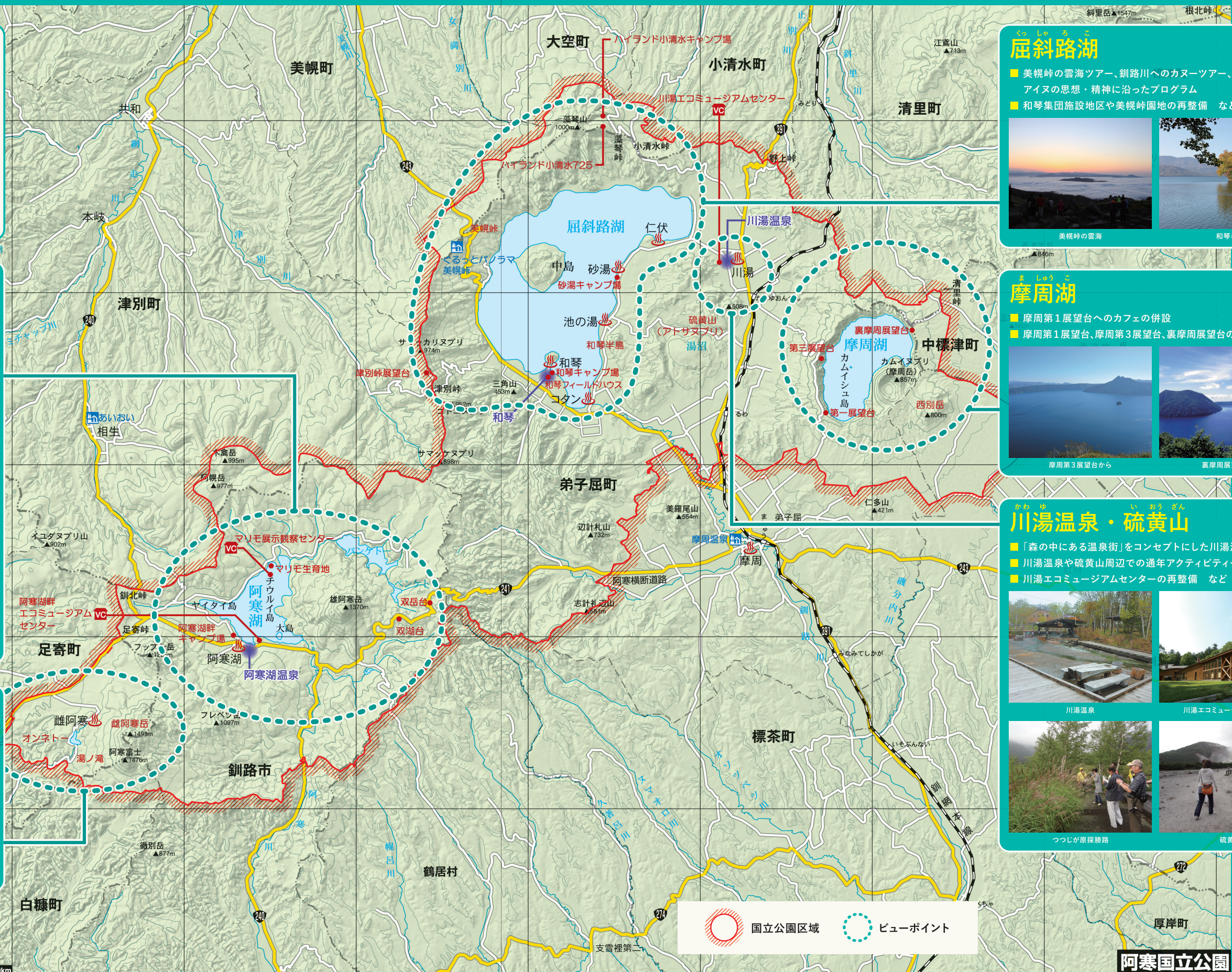
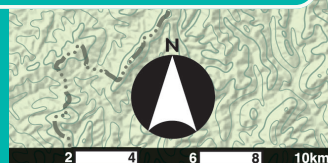
あ かん こ
阿寒湖

- 富裕層をターゲットとした宿泊施設の誘致
- マリモ観察ガイドツアー、大島へのカヌーツアー、
アイヌの思想・精神に沿ったプログラム
- アイヌコタンの魅力向上を含めた阿寒湖温泉街の景観改善
- 新たな魅力地点につながる阿寒湖畔沿いの歩道の新設、
阿寒湖畔エコミュージアムセンターの再整備 など



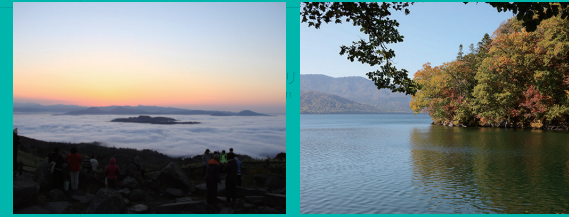
オンネトー・雌阿寒岳めあかんだけ

- 静かな湖畔でのグランピング
- オンネトー・雌阿寒温泉周辺の再整備 など



くつ しゃ ろ こ
屈斜路湖

- 美幌峠の雲海ツアー、釧路川へのカヌーツアー、アイヌの思想・精神に沿ったプログラム
- 和琴集団施設地区や美幌峠園地の再整備 など



ま しゅう こ
摩周湖

- 摩周第1展望台へのカフェの併設
- ▲550円
- 摩周第1展望台、摩周第3展望台、裏摩周展望台の再整備 など



かわ ゆ い おう ざん
川湯温泉・硫黄山

- 「森の中にある温泉街」をコンセプトにした川湯温泉の再生
- 川湯温泉や硫黄山周辺での通年アクティビティー
- 川湯エコミュージアムセンターの再整備 など

